

特定非営利活動法人マーレスポーツクラブ

## 令和元年度 総会資料

日時： 令和元年7月13日(土) 19時～(18時30分受付)

会場： 伊東市観光会館 第一会議室

### － 次 第 －

1. 開 会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人の指名
5. 議 事 第1号議案 平成30年度事業報告  
第2号議案 平成30年度決算報告及び監査報告  
第3号議案 令和元年度事業計画  
第4号議案 令和元年度予算案
- 6.閉 会

※ 総会終了後に意見交換会を開催いたします。  
ご意見のある方はお残りください。

## 平成 30 年度事業報告書

### 特定非営利活動法人マーレスポーツクラブ

#### 1 事業の成果

平成 30 年度は、クラブの事業運営基盤の更なる充実を図るための活動及び、クラブ設立の第一の目的であった、地域の少年少女サッカーの普及と環境整備、その指導に重点を置いた活動となりました。

少年少女のサッカー指導につきましては、幼稚園児、小学生、中学生を対象とした少年少女サッカーにおけるカテゴリーをカバーする活動を通年で実施するとともに、一貫指導体制の充実を図りました。

スポーツを通じた地域スポーツ基盤づくりと地域外との交流事業として、近隣都県の小学生サッカークラブを招きサッカー大会を開催、市内の幼稚園や保育園、地域のサッカー協会、一般からの委託事業としてサッカースクールを開催しました。

さらに、小学生を対象としたミニバスケットボールスクール、小学生から一般までを対象とした剣道教室についても年間を通して普及、指導の活動を行い、多種目化に向けた基盤づくりを進めました。

また、地域の方々に対する当クラブの周知や、活動への理解を深めていただくため、県・地域サッカー協会、学校等教育関係機関、地域内外のスポーツ少年団等とコミュニケーションを図り、説明や意見交換を積極的に行いました。

少子化や地域のスポーツ環境の変化により会員数の安定確保が難しい状況となっているため、無料体験スクールなど会員確保の施策を実施しましたが、期待した効果は得られませんでした。

次年度以降も引き続き、クラブ基盤安定の継続を課題として対応していきたいと考えています。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
サッカー ジュニアユース チーム	中学生を対象とし、 クラブユース運営に 登録し、サッカーク ラブチームとして活 動	通年 5回/週	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド 伊東市立南小学校	4	65
サッカー ジュニアチーム	小学生を対象とし、 協会登録をし、サッ カークラブチームと して活動	通年 3回/週	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド 伊東市立南小学校 伊東市立川奈小学校	16	83
サッカー ジュニアトレセ ン	12歳以下の小学生 (選抜)を対象とした サッカー技術指導	通年 1回/週	伊東市民運動場	4	20
サッカー ジュニアトレセ ン(スペシャル)	12歳以下の小学生 (選抜)を対象とした サッカー技術指導	通年 1回/週	伊東市民運動場	4	20
U-8 サッカー スクール	1・2年生を対象と したサッカー技術指 導	通年 1回/週	伊東市民運動場	2	10
川奈臨海学園サ ッカースクール	小学生を対象とした サッカー教室	通年 24回/年	川奈臨海学園	3	16
キッズ サッカースクー ル	幼稚園児を対象とし たサッカー教室	通年 2回/週	川奈小学校 伊東市民運動場	5	15
伊豆高原キッズ サッカースクー ル	伊東市八幡野地区の 幼稚園児を対象とし たサッカー教室	通年 1回/週	八幡野コミセン前	2	12

伊豆高原サッカー スクールU-9	伊東市八幡野地区の 3年生以下を対象と したサッカー教室	通年 1回/週	八幡野小体育館	1	12
野間キッズサッ カースクール	私立幼稚園児を対象 とした出張サッカー 教室	通年 2回/週	野間自由幼稚園	3	32
巡回サッカー教 室	市内幼稚園・保育園 へ出張サッカー教 室	通年 不定期	伊東市内幼稚園・保 育園	3	500
女子サッカース クール	小学生女子を対象と したサッカー教室	通年 1回/週	伊東市民運動場	2	15
ジュニアサッカ ー招待大会（マ ーレカップ）	県内・近県のチーム を招待したサッカー 大会を開催	10月・2 月 開催	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド	30	500
ミニバスケット ボールスクール	小学生を対象とした ミニバスケットボー ル教室	通年 1回/週	伊東市立南小学校	3	25
剣道スクール	小学生から大人まで を対象とした剣道教 室	通年 1回/週	大原武道場	2	11

(2) その他の事業

なし

平成30年度  
 特定非営利活動事業会計 活動計算書  
 平成30年4月1日 から 平成31年3月31日 まで

特定非営利活動法人 マーレススポーツクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		備 考
I 経常収入の部			
1 会費収入			
入会金・会費	16,588,850		
会費収入合計		16,588,850	
2 事業収入			
大会参加料	306,000		
事業収入合計		306,000	
3 寄付金等収入			
賛助金収入	282,000		
寄付金等収入合計		282,000	
4 雑収入			
受取利息	248		
雑収入	52,303		
雑収入合計		52,551	
経常収入合計			17,229,401
II 経常支出の部			
事業費			
給料手当	4,800,000		
福利厚生費	52,040		
施設使用料	1,470,930		
旅費交通費	1,733,900		
消耗工具備品費	249,633		
催事費	273,892		
保険料	174,070		
車両費	2,358,402		
登録費	362,340		
大会参加費	452,000		
講習料	191,261		
雑費	19,592		
事業費合計		12,138,060	
管理費			
役員報酬	2,400,000		
給料手当	2,160,000		
会議費	20,460		
旅費交通費	23,450		
通信費	341,875		
消耗品費	28,057		
修繕費	3,711		
印刷製本費	55,501		
広告宣伝費	64,800		
水道光熱費	135,204		
保険料	32,400		
交際接待費	695,878		

租税公課	36		
地代家賃	360,000		
事務用品費	74,617		
雑費	214,297		
管理費合計		6,610,286	
経常支出合計			18,748,346
経常収支			△ 1,518,945
Ⅲ その他資金収入の部			
短期借入金収入		0	
長期借入金収入		0	
その他資金収入合計			0
Ⅳ その他資金支出の部			
車両運搬具購入支出		0	
短期借入金返済支出		0	
長期借入金返済支出		0	
その他資金支出合計			0
予備費			0
当期収支差額			△ 1,518,945
前期繰越収支差額			3,508,192
次期繰越収支差額			1,989,247
Ⅴ 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額		△ 1,518,945	
車両運搬具購入額		0	
2 負債減少額			
短期借入金返済額		0	
長期借入金返済額		0	
増加額合計			△ 1,518,945
Ⅵ 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
車両減価償却額		0	
2 負債増加額			
短期借入金増加額		0	
減少額合計			0
当期正味財産減少額			△ 1,518,945
前期繰越正味財産額			3,508,194
当期正味財産合計			1,989,249

平成30年度  
 特定非営利活動事業会計 貸借対照表  
 平成31年3月31日 現在

特定非営利活動法人 マーレスポーツクラブ

(単位:円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	750,318		
普通預金	180,681		
定期積金	30,000		
定期預金	1,083,328		
前払金	30,000		
流動資産合計		2,074,327	
<b>2 固定資産</b>			
車両運搬具	3,973,300		
減価償却累計額	△ 3,973,298		
固定資産合計		2	
資産合計			2,074,329
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
預り金	85,080		
流動負債合計		85,080	
負債合計			85,080
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		3,508,194	
当期正味財産減少額		△ 1,518,945	
正味財産合計			1,989,249
負債及び正味財産合計			2,074,329

特定非営利活動法人 マーレススポーツクラブ 特定営利活動事業会計 財産目録

平成31年3月31日 現在

摘 要		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	現金手許有高	750,318	
普 通 預 金	三島信用金庫伊東営業部	64,021	
	あいら伊豆農協伊東支店	25,995	
	清水銀行伊東支店	90,665	
定 期 積 金	三島信用金庫伊東営業部	30,000	
定 期 預 金	三島信用金庫伊東営業部	1,083,328	
前 払 金	渡辺道子/クラブハウス前家賃	30,000	
	流動資産合計		2,074,327
2 固定資産			
車 両	マイクロバス	2	
	固定資産合計		2
	資 産 合 計		2,074,329
II 負債の部			
1 流動負債			
預 り 金	源泉所得税	53,880	
	市県民税	31,200	
	流動負債合計		85,080
	負 債 合 計		85,080
	差引正味財産		1,989,249



## 監事監査報告書

特定非営利活動法人 マーレスポーツクラブ  
理事長 北島 英俊 殿

私は、特定非営利活動法人マーレスポーツクラブの平成30会計年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の事業及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記


### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

平成31年4月22日

特定非営利活動法人 マーレスポーツクラブ

監事

池谷伸弘 

## 事業計画書

### 1、事業の実施概要

クラブ創設時の目的の一つであった、地域の少年少女サッカーの普及と指導環境の整備については一定の成果をあげており、本年度の基本的な活動についてはミニバスケットボールスクール、剣道教室を含めこれまでの指導体制を継続し行う。

### 2、事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
サッカー ジュニアユース チーム	中学生を対象とし、 クラブユース運営に 登録し、サッカーク ラブチームとして活 動	通年 5回/週	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド 伊東市立南小学校	4	53
サッカー ジュニアチーム	小学生を対象とし、 協会登録をし、サッ カークラブチームと して活動	通年 3回/週	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド 伊東市立南小学校 伊東市立川奈小学校	15	81
サッカー ジュニアトレセ ン	12歳以下の小学生 (選抜)を対象とした サッカー技術指導	通年 1回/週	伊東市民運動場	4	8
サッカー ジュニアトレセ ン(スペシャル)	12歳以下の小学生 (選抜)を対象とした サッカー技術指導	通年 1回/週	伊東市民運動場	4	10
U-8 サッカー スクール	1・2年生を対象と したサッカー技術指 導	通年 1回/週	伊東市民運動場	2	10
川奈臨海学園サ ッカースクール	小学生を対象とした サッカー教室	通年 24回/年	川奈臨海学園	2	16
キッズ サッカースクー ル	幼稚園児を対象とし たサッカー教室	通年 2回/週	川奈小学校 伊東市民運動場	5	18

伊豆高原キッズ サッカースクール	伊東市八幡野地区の 幼稚園児を対象とし たサッカー教室	通年 1回/週	八幡野コミセン前	2	10
伊豆高原サッカ ースクールU-9	伊東市八幡野地区の 3年生以下を対象と したサッカー教室	通年 1回/週	八幡野小体育館	1	12
野間キッズサッ カースクール	私立幼稚園児を対象 とした出張サッカー 教室	通年 2回/週	野間自由幼稚園	3	30
巡回サッカー教 室	市内幼稚園・保育園 への出張サッカー教 室	通年 不定期	伊東市内幼稚園・保 育園	3	500
女子サッカース クール	小学生女子を対象と したサッカー教室	通年 1回/週	伊東市民運動場	2	15
ジュニア・ジュ ニアユースサッ カー招待大会(マ ーレカップ)	県内・近県のチーム を招待したサッカー 大会を開催	8月・9月・ 11月・2月・ 3月 開催	伊東市民運動場 小室山総合グラウンド	30	700
ミニバスケット ボールスクール	小学生を対象とした ミニバスケットボー ル教室	通年 1回/週	伊東市立南小学校	3	20
剣道スクール	小学生から大人まで を対象とした剣道教 室	通年 1回/週	大原武道場	2	10

### 3、事業継続に向けた取り組み

少子化や地域のスポーツ環境の変化により会員数の安定確保が困難な状況に対応し、経営基盤の安定継続を図るため、以下を重点とし本年度の運営を行う。

#### 1) 賛助収入の増加

クラブ紹介パンフレットや賛助会員の入会案内等のツールを使用し、地域の個人や団体に向け積極的なアプローチを実施し、クラブの活動・趣旨をご理解いただき賛助金の増収に繋げる。

#### 2) 主催大会開催収入の増加

例年のジュニア大会に加え、ジュニアユース年代にもカテゴリーを拡大し主催大会を

実施し、参加費だけでなく、大会をきっかけとした賛助金収入の増加にも繋げる。

3) クラブ外団体との連携調査

今後、単独運営が難しくなることが予想されるジュニアユースカテゴリーについて、中学校や他のチームとの連携などを調査し今後の計画を検討する。

4) 次世代クラブ運営に向けたプロジェクトチームの発足

クラブ運営にかかわる専門的な知識や柔軟な発想などを持ったプロジェクトチームを発足し、次世代の経営体制の基礎を策定する。

事業継続にかかわる施策については、本年度も含め中期の課題として追加検討、実施する。

## 令和元年度予算(案)

	当 期	令和元年度予算	差 引	備 考
<b>【収入の部】</b>				
入会金・会費	16,588,850	15,600,000	-988,850	
大会参加料	306,000	650,000	344,000	マーレカップ
賛助金収入	282,000	600,000	318,000	
助成金収入	0	360,000	360,000	伊東市
雑収入	52,551	50,000	-2,551	自動販売機・リサイクル料
<b>計</b>	17,229,401	17,260,000	30,599	
<b>【支出の部】</b>				
給料手当	9,360,000	8,400,000	-960,000	北島・斉藤・樋口
法定福利費	0	550,000	550,000	社会保険料
福利厚生費	52,040	50,000	-2,040	香典・食事代
会議費	20,460	10,000	-10,460	会議時飲み物代
施設使用料	1,470,930	1,295,000	-175,930	グラウンド代他
旅費交通費	1,757,350	1,500,000	-257,350	食事代・通行料・ガソリン代他
通信費	341,875	340,000	-1,875	電話・郵便・宅急便
水道光熱費	135,204	135,000	-204	クラブハウス電気・水道代
交際接待費	695,878	200,000	-495,878	香典・祝儀・伊豆チャン・スポ少など懇親会他
消耗工具備品費	352,307	150,000	-202,307	サッカー・剣道用具・教材・事務用品他
催事費	273,892	280,000	6,108	マーレカップ・初蹴他
修繕費	3,711	10,000	6,289	パソコン修理他
保険料	206,470	200,000	-6,470	スポーツ傷害保険他
車輛費	2,358,402	2,400,000	41,598	バス関係費
登録費	362,340	360,000	-2,340	サッカー・剣道 協会連盟登録
大会参加費	452,000	450,000	-2,000	サッカー大会参加費
講習料	191,261	190,000	-1,261	公認指導者・審判
印刷製本費	55,501	30,000	-25,501	印刷代
広告宣伝費	64,800	50,000	-14,800	ホームページ
地代家賃	360,000	360,000	0	クラブハウス家賃
雑費	233,925	150,000	-83,925	租税公課・振込手数料他
<b>計</b>	18,748,346	17,110,000	-1,638,346	
予備費		150,000	150,000	
<b>収支</b>	-1,518,945	0	1,518,945	

# マーレをサポートしてください

NPO法人マーレスポーツクラブ 賛助会員の募集

皆様には、ますますご清祥のことと、お喜び申し上げます。

2004年4月にNPO法人マーレスポーツクラブを設立し、地域の皆様のご協力のもと、現在まで活動を継続することができました。

今後もマーレスポーツクラブは「子どもたちの健全な育成と、地域に根ざしたクラブ」を常に目指し努力をしておりますが、子どもたちの育成環境の更なる充実のためには、地域の皆様のご理解、ご協力が大変重要となります。

つきましては、クラブの趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてマーレをご支援いただける個人、法人を募集させていただきます。

皆様には、暖かいサポートで、「地元のクラブ」としてのマーレスポーツクラブを育てていただきたく、お願い申し上げます。

なお、賛助会員皆様には、マーレスポーツクラブに対する義務、責任、権利等は一切ございません。

NPO法人マーレスポーツクラブ

理事長 北島 英俊

✂ キリトリ

## 賛助会員入会申込書

年 月 日

下記の通りマーレスポーツクラブをサポートします。

賛助金 1口 1,000円

お名前/法人名

法人の場合ご担当者名

ご住所 〒 -

電話番号

賛助金

口 円

※記入いただいた個人情報は当クラブにて適切に管理し、クラブ内での会員管理業務以外には使用いたしません。

■クラブホームページでのご紹介をご希望の方は以下にもご記入をお願いいたします。

※以下に記入された情報は公開されますので、個人情報などにはご注意ください。

お名前/法人名 (掲載 要・不要)

ホームページリンクURL (掲載 要・不要)

ご住所 (掲載 要・不要) 〒 -

電話番号 (掲載 要・不要)

# Mare Sports Club



ミニバスケットボール部  
シニア(小学生)を対象としたミニバスケットボールスクールです。

バスケットは用具を持たないスポーツなので、初心者や子どもでも始めやすく、俊敏性・持久力などの運動能力やバランス感覚が自然に身に付きます。

また、バスケットのプレーは瞬間的な判断を継続的に要求されますので、思考集中の持続力が養われます。バスケットのスキル修得を基本としているため、対外試合などは少なめです。練習を通じて仲間意識や挨拶、礼儀などのコミュニケーション能力を育んでいます。

## ごあいさつ

私たちが活動の拠点とするこの地域は「サッカー王国」と呼ばれる静岡県に在りながら、選手を育成・指導するための環境は、県内の他地域と比べ、ハード・ソフトともに充分とは言えない状況です。特に、ジュニアユース(中学生)年代では、一部の学区(中学校にサッカー部がある学区)以外の子どもたちは、やる気や素質があっても、指導を受け充実した練習をする環境がほとんど与えられず、選手としての成長の中で一番大切な時期を無駄にしている状態でした。

このような状態を少しでも改善できればと思い「マールスポーツクラブ」を設立しました。現在ではキッズユース～ジュニアユースと各年代を指導育成することにより、地域のサッカー基盤のすそ野を広げ、良い選手が育つ環境の充実につなげて行くと共に、質の高い継続的な指導を心がけて実践しています。また、ミニバスケットボールや剣道教室などの開設により多様目・多世代化し、総合型地域スポーツクラブに認定され活動を行っています。

今後も「子どもたちの健全な育成と、地域に根ざしたクラブ」を常に目指し、努力をさせていただきます。

NPO法人 マールスポーツクラブ 理事長 北島 英俊

## ごポーターを募集しています

子どもたちの育成環境の更なる充実のために、地域の皆様のご理解、ご協力、ご支援を心願しております。

つきましては、クラブの活動趣旨に賛同し、賛助していただける個人あるいは法人を募集しています。マールスポーツクラブに対する義務、責任、権利等は一切ございません。



剣道教室 伊東 剣道会

昭和54年(1979年)に発足の剣道教室です。現在の会員は大人のみですが、子どもから大人までを対象として広く募集をしています。

剣道は日本古来の武道です。武道で使われる心技体という言葉の通り、身体を鍛え剣の技術を修得するだけではなく、修練の中で礼儀を身に付け、他を敬う心や学び、精神面を成長させることが大きな目的で、人間形成で大切な要素となると考えています。

# Mare Sports Club



## こんにちは!

### マールスポーツクラブです。

NPO法人マールスポーツクラブは静岡県伊東市を拠点に活動を行っている総合型地域スポーツクラブです。

スポーツ及び文化の振興活動を通じて、地域の発展、振興、青少年健全育成、高齢者に対する健康増進等に関する事業を行い、地域福祉の増進に寄与することを目的とし、特に子どもたちの健全育成や社会体育・生涯学習を推進しています。

また、行政のスポーツ及び文化振興を通じた「まちづくり」の一翼を担い、より多くの人がたががスポーツと文化を楽しめる、地域に根ざしたスポーツ

クラブを目指しています。  
現在マールでは、幼児～小学生～中学生を対象としたサッカーのクラブチームやスクール、小学生を対象としたミニバスケットボールスクール、全世代を対象とした剣道教室を実施しています。

## 一緒にスポーツしましょう! 体験は無料です。

各カテゴリーとも会員を随時募集しています。スポーツをはじめようと考えている方、興味がある方、まずは見学や無料体験から始めてください。予約は不要ですが、活動の予定が変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



# ジュニアユース

ジュニアユース年代(中学生年代)の育成を促して、充実したトレーニング環境を提供し、その周辺を広げていくとともに、将来有望な選手の発掘、レベルの高い指導・育成を行っています。




選手は伊東市を中心とした周辺の市町から集まっており、学年にとらわれないこと、個々の体力や技術に応じたチーム編成を行っています。

競争の中から個々の技術・メンタルの向上を促し、全体のレベルアップを図り、その上で勝利できる強いチームを目指しています。

3種登録のクラブチームとして県内のリーグなどに参加しています。現在は静岡県U-15リーグで2部リーグ参加していますが、トップリーグ昇格を目標に掲げ活動しています。

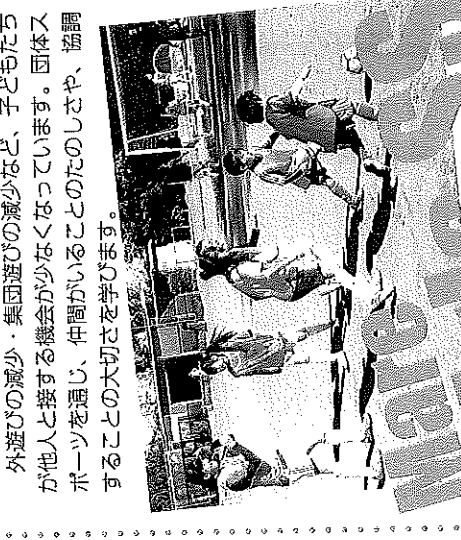
次のステップを意識し、個のスキルアップ、チームとしての実践・メンタルトレーニング、高校部活動やユースチームへのステップアップ相談など選手へのトータルサポートを行っており、これまで清水桜ヶ丘・静岡学園・藤校東・藤校明誠・飛龍・前橋青英・青森山田など...サッカー強豪校の他、ジュビロユース・ベルマーレユースなどJリーグ下部のクラブチームへも送り出しています。

# 専任スタッフの紹介

 MareFC 総監督 北島 英俊 日本サッカー協会公認 A級コーチ U-12 静岡県サッカー協会 4FCAインストラクター 静岡県サッカー協会 県部会 県部会副理事長	 MareFC 伊豆 監督 樋口 知行 日本サッカー協会公認 B級コーチ 経歴: ジャスコ(UFL)FCイースタン04 -ササバ軍団(U2)	 MareSS 幹事・MareFC 伊豆 コーチ 齊藤 好民 伊東市サッカー協会 技術委員長 沼津学園 (現 飛龍高校)
--	--	---



# Mare Kids



1998年発足のサッカー少年団「伊東JFC」を前身としたジュニア年代(小学生)を対象としたサッカークラブチームです。

各学年ごとに習得すべき技術レベルの目標を設定し、個人の育成を第一と考へ、選手個々の技術や特性に配慮した指導を行っています。

U-8年代では、子どもたちがサッカーを楽しむ、大好きになることを理念としながら、ボールフィーリング、基本スキルの修得などを目標としています。

U-10、あらゆる面で成長が著しいこの年代では、個人スキルはもちろんです、仲間や集団などチームとしてのサッカーを意識します。

U-12、スキルの吸収スピードも急激に上がるゴールデンエイジに突入し、個のパーフォーマンススキルを目指します。勝ちにこだわる強いメンタルで練習や試合に取り組み、自分のサッカーをしっかりと表現する事をめざします。

対外的な活動としては、4種登録を地元の公式リーグ戦や県内外の招待大会への参加をしています。その中でも特にU-12ではNTTカップや全日本少年サッカー大会、U-11ではしずぎんカップ、U-10ではしんきんカップなどの公式戦は大きな目標としています。

先輩には県内のJリーグチームで活躍している選手もいます。子どもたちもプロ選手や日本代表選手を夢見て頑張っています。

キッズ年代ではサッカー選手を育てることが目標ではなく、将来の基礎となる全身的な運動能力の向上を目標としますので、子どもたちにとって、サッカーが「大好きな遊び」であることが大前提です。

世界中の人が大好きなサッカーには、やっている人はもちろん、見ている人をも夢中にさせる不思議な力があります。「夢中になれる」「楽しい」「もっとやりたい」こんな気持ちがいざな子どもたちにとつて、スポーツとの良い出会いのチャンスとなります。

外遊びの減少・集団遊びの減少など、子どもたちが他人と接する機会が少なくなっています。団体スポーツを通じ、仲間がいることのたのしさや、協同することの大切さを学びます。

「楽しいサッカー」をモットーにレクイエーション的トレーニングの中に技術的育成要素を盛り込み、スポーツの入口としてのサッカーを子どもたちも通じ、学区を越え集った仲間とのサッカーを通じた関係や交流を大切にします。